

横浜市 P F I 事業審査委員会議事要旨

【横浜市環境創造局北部汚泥資源化センター消化ガス発電設備整備事業】

第6回審査委員会

- 1 開催日時 平成 19 年 11 月 13 日（火） 午前 9 時 30 分～12 時 15 分
- 2 開催場所 横浜市技能文化会館 603 研修室
- 3 開催形態 非公開
- 4 議事次第 審議
その他
- 5 資料名 事業者公募要項
基本協定書（案）
業務要求水準書
事業契約書（案）
優先交渉権者選定基準
提案書記載要領及び様式集
- 6 委員の出欠 出席者：5 名
委員長：溝口 周二（横浜国立大学国際社会科学研究科 研究科長）
委員：池田 陽子（山田・池田法律事務所 弁護士）
委員：大西 公平（慶応義塾大学理工学部システムデザイン工学科教授）
委員：松下 倫子（関東学院大学人間環境学部 教授）
委員：宮原 茂（社団法人全国上下水道コンサルタント協会 専務理事）

欠席者：なし

- 7 出席した関係職員の職氏名
事業所管局
環境創造局環境施設部長 渡辺 健
環境創造局環境施設部担当部長 深町 政晴
環境創造局環境施設部担当部長 勝又 和信
環境創造局環境施設部設備課長 関野 篤
環境創造局総務部経理課長 久保田 仁 外
事務局
都市整備局公共事業調査室長 扇原 博
都市整備局公共事業調査室公共事業調査課担当課長 高橋 慎治 外

8 議事のてん末

(1) 審議

ア 事業者公募要項、基本協定書（案）、提案書記載要領及び様式集について

委員から質疑及び意見が出され、環境創造局から回答がされたが、原案どおりの内容で了承された。

イ 業務要求水準書について

委員から質疑及び意見が出され、環境創造局から回答がされた。主に次の意見について環境創造局で検討することとし、概ね原案どおり了承された。

・「温水の供給に関する条件」の項目は、横浜市が主語の項目と P F I 事業者が主語の項目が混在しているので、P F I 事業者を主語とする記述に統一すべきである。

・「その他」の項目は、熱回収設備の仕様についてのみ記述すべである。

ウ 事業契約書（案）について

委員から質疑及び意見が出され、環境創造局から回答がされた。主に次の意見について環境創造局で検討することとし、概ね原案どおり了承された。

・消化ガスの供給・有効利用に関する免責は、更新工事期間に適用されることを分かりやす

く記述すべきである。

エ 優先交渉権者選定基準について

委員から質疑及び意見が出され、環境創造局から回答がされた。主に次の意見について環境創造局で検討することとし、概ね原案どおり了承された。

- ・ 基準発電単価については、業務要求水準書の供給電力単価との整合を取るべきである。

(2) その他

第7回・第8回審査委員会の開催時期が以下のとおり確認された。

- ・ 第7回審査委員会... 2月下旬(予定)
- ・ 第8回審査委員会... 3月中旬(予定)

以上